

報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5217 (直通) FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 北村 憲正

<http://www.computernews.com/marketview>

ブロードバンドの普及でルータ市場が急拡大

BCN総研は、東名阪のパソコン大手販売会社13社（エイデン、大塚商会＝ランド、グッドウィル、コンプ100満ボルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス＝T・ZONE、上新電機、スタンバイ、ソフマップ、九十九電機、ビックピーカン、ニノミヤ、ワンダーコーポレーション＝50音順）567店舗（2001年9月30日現在）の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキングを公表しています。このデータをもとに、PCリテール市場の動向を分析したニュース配信を行っています（毎月第2、第4金曜日の発行となります）。

株式会社コンピュータ・ニュース社（本社：東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研の調べによると、ブロードバンドの普及でルータ市場が大きく拡大しており、9月の販売が台数ベースで前年同月比269.5%に達していることが明らかになった。総務省の発表によると、2001年8月末に東西NTTを合わせたADSL加入者は累計で50万人を越えた。ブロードバンドの普及とともに、ルータ市場は今後も大きく拡大していくだろう。

（問合せ先 BCN総研・北村 憲正）

低迷が続くPC市場の中で、ルータ市場が大きく伸長している。ルータの販売は2001年4月から前年同月比で2倍以上の伸びを続けており、9月に入ってから台数ベースで169.5%増を記録、勢いに衰えはみえない（図1）。現在、販売の中心となっているのが「ブロードバンドルータ」である。9月には、販売構成比率で83.5%を占めるまでになっている。主力は、「ダイヤルアップルータ」から「ブロードバンドルータ」に完全にシフトした（図2）。

ルータ市場の最近の動きとしては、低価格有線モデルと無線モデルの二極化傾向があげられる。低価格有線モデルでは1万円前後の製品に人気が集まっている。

一方で、無線LAN機能付きルータの人気も拡大傾向にある。9月の販売構成比率で見ると、有線モデルが7割、無線モデルが3割の比率となっている（図3）。

NTT東西と他のDSL事業者を合わせたADSL加入者数は、推定で80万人を越えているといわれ、現在も毎月10万人以上の増加を続けている。今後もブロードバンドの普及とともに、ルータの需要はますます増えてくるとみられる。また、複数のPCでブロードバンドを共有するため、家庭内LANを構築する動きも出始めていることから、それを受けた「HUB」、「LANカード」などのルータ関連機器市場も好調な販売を示している。

図1 ルータのBCN販売動向

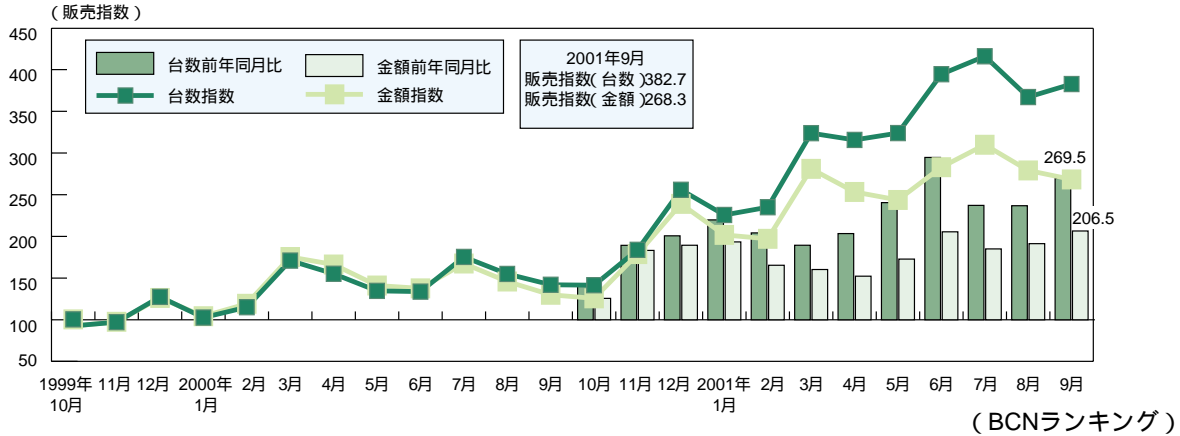


図2 ルータのタイプ別販売構成比率

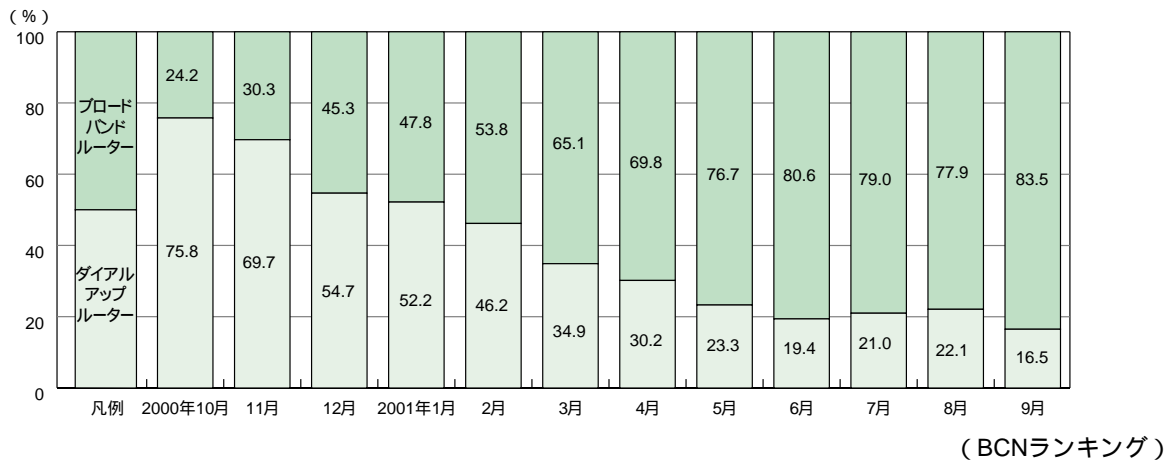
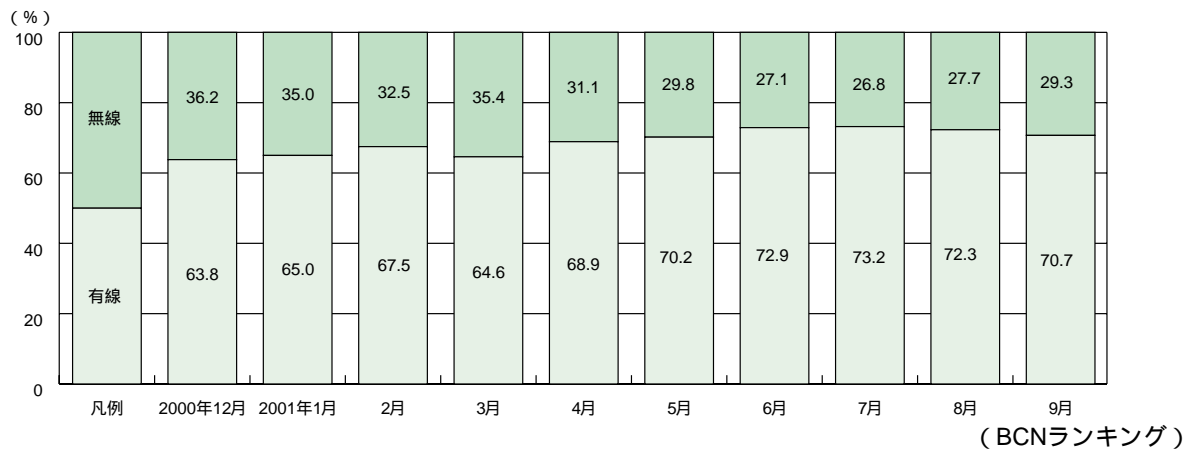


図3 有線・無線別販売構成比率



* 本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。北村までご連絡下さい (kitamura@bcn.co.jp)。